令和5年度

第2回 社会教育委員会議

日 時 令和6年2月29日(木)

午後2時~

会 場 戸田市役所3階教育委員室

次 第

- 1 開 会
- 2 委員長あいさつ
- 3 議 題
 - (1) 令和6年度講座実施計画(案)について
 - (2)「学習の記録」の活用について
 - (3) 戸田市民大学講座の登録要件の明確化について
 - (4) 戸田市民大学の利用促進に向けて(意見交換)
- 4 報 告
 - (1) 社会教育関係団体補助金の適正な運用について
 - (2) 第76回優良公民館表彰(美笹公民館)について
- 5 その他
- 6 閉 会

議題1 令和6年度講座実施計画(案)について

1 令和5年度の取組について・・・資料1-1 参照

一部の講座でオンデマンド (YouTube による動画の期間限定公開) 配信を行い、受講方法の 選択肢を拡大した。

〈成果〉

- ① ターゲットを明確化した講座の実施・運営
 - ・講座内容を具体化したことで、ターゲットを明確化した。グループワーク等を取り入れることで、少人数であっても内容の濃い講座運営ができた。
- ② オンデマンド受講の定着化
 - ・講座のオンデマンド配信により20代・30代の受講者が増加し、受講者の年齢層が 広がった。(従来の会場受講者の多くが60代以上)
 - ・青山学院大学連携講座、子育で講演会ではオンデマンド再生回数が過去最高数を記録。受講方法の選択肢として、オンデマンド受講が定着している。

〈課題〉

①保護者向けの講座(家庭教育支援)のテーマ選定

・保護者を主な対象にした講座(子育て講演会、人権講演会)について、より多くの保護者が関心をもつテーマを選定する必要がある。

2 令和6年度講座計画・・・資料1-2 参照

生涯学習推進計画で定めた基本方針に沿って講座を分類したうえで、開催目的や到達目標を 明確化し、各種事業を展開していく。

3 公民館講座計画・・・資料1-3 (下戸田公民館)

資料1-4 (美笹公民館)

資料1-5 (新曽公民館)

公民館講座計画は令和6年2月19日開催の戸田市公民館運営審議会にて承認済み

4 その他社会教育施設・・・資料1-6 (図書館)

資料1-7 (郷土博物館)

資料1-8 (彩湖自然学習センター)

No	講座設定根拠 施策·取組	開催目的 講座分類	学習者にとっての 到達目標	テーマ	具体的な内容 (タイトル)	対象者	開催方法	主催者 講 師	開催日	時間	定員	参加者数	再生回数	会場
1	並なみ白八ヶ山 △5	F 教養		【大学連携講座】 ・教養、最先端の研究 成果、アカデミックな	青山学院大学連携 講座 「ジェンダーと学問研究」	全年齢対象(中高生~)	講義形式 (会場開催+オン デマンド)	青山学院大学教員	5/13,20,27, 6/3(土)	午後2時~3時30分	80	103	354	文化会館 304
2	新たな自分に出会う 〜学びのキッカケづ くり〜 【生きがい・楽しさ】	」新たな学び・ 学びのきっかけ づくり	様々な分野の学び に触れ、学ぶ楽し さを実感できる	学びに触れる機会 ・学び直しの促進	埼玉大学連携講座 「埼玉大学の研究を 共に学ぼう」	全年齢対象 (中高生~)	講義形式 (会場開催+オン デマンド)	埼玉大学教員	9/5(火),11,(月) 15(金),27(水)	午後2時~ 3時30分	60	95	105	市役所
3				【公開講座】 「生涯学習」の楽しさ や大切さを実感できる 機会	お天気のヒミツ、全部 教えます!	全年齢対象	講演 (会場開催+オン デマンド)	気象予報士·森田正光 氏	3/2(土)	午後2時~3時30分	90			文化会館 304
4		Κ ターゲット別	子育て世代の悩み 解消、家庭教育に 必要な視点を身に つける	【子育て講演会】 小中学生の保護者に 対する家庭教育支援	「子育てにおけるスマ ホと生活習慣」	小中学生の保護 者、市民(全年齢)	講義形式 (会場開催+オン デマンド)	東北大学加齢医学研 究所所長 川島隆太 氏	10/21(土)	午後2時~ 3時30分	70	27	331	文化会館 304
5	人生100年時代を豊かに生きる〜ライフステージや多様な市民ニーズに応じた学び〜 【課題解決・ライフステージ別】	B 地域課題·社 会課題	社会における多様 性の理解、豊かな 人権感覚の醸成	【人権教育指導者研修会】 さまざまな人権問題の解決に向けた実践的 指導者を養成し、人権 教育の一層の充実を 図る	①高齢者と人権 ②同和問題と人権 ③性の多様性と社会 のあり方 ④障害のある人の人 権	市内活動団体代表者、市民(全年齢)	講義形式 (会場開催+オン デマンド)	①社会福祉法人ぱる 理事長 福本京子 氏 ②県人権・男女共同担 ③ 総務・人権企画担 ③ 埼玉大学 基盤教授 渡辺大輔 氏 ④戸田市障害者基幹 相談支援センター 指数支援センター 指数支援を上の 発動 発動	11/1(水),7(火),13 (月),24(金)	午後2時~3時30分	市民15 人(その ・ し、 員 職 は 事 は 等)	272	279	文化会館 304
6		B 地域課題·社 会課題		小中学生の保護者に対する実際	「子どもを犯罪の加害者にしない子育て〜 ネット社会における子 育て〜」		講義形式 (会場開催+オン デマンド)	元警視庁警察官 幸島 美智子 氏	1/13(土)	午後2時~3時30分	70	18	78	市役所大会議室
7		B 地域課題 D 社会貢献	現代社会の課題に ついて学び、自分 自身ができることに ついて考える	【現代課題講座】 現代社会が抱える課 題の実情を把握し、今 後の生活の展望を切 り開く機会とする。	情報に惑わされない ための4つのジュモン	全年齢対象	講義形式 (会場開催+オン デマンド)	元TBSキャスター・ 下村 健一氏	2/17(土)	午後2時~ 3時30分	70			文化会館 304
	まちを元気に 【地域を学ぶ・地域で 活かす・協働で取り	B 地域課題	学んだことを地域 づくりに活かすため	【市民企画講座】	アラフォー以上なら 知っておこう 親の介 護と終活と看取り	全年齢対象	講義形式 (会場開催)	社会福祉士· 中村真由美氏(企画提 案者)	12/9(土)	午前10時 ~ 11時30分	20	22		教育セン ター
9	組む]	D 社会貢献	の視点を身につける	者)が講師となる機会の創出	外国人と日本語で話 すためのやさしい日 本語講座	全年齢対象	講義形式+ワークショップ	日本語講師・ 千原もも子氏(企画提 案者)	1/27(土)	午前10時 ~ 11時30分	20	16		市役所大会議室
10		C 地域資源の 学習	地域に対する理解を深める	【とだ学】 市内の施設等の見学 をとおして、市の取組 や地域の特徴につい て学ぶ	介護施設を訪ねてみ ませんか	全年齢対象	講義+施設見学	社会福祉法人ぱる 施設長 山田 耕造 氏		午後2時~3時30分	20	18		いきいきタウ ンとだ
		計										571	1147	
社:	 会教育及び生涯学習に	 こ関する講座計画	i指針に基づく講座ケ	· · · · · · · · · · · · · · · · · · · 										

A リカレント講座(就労や起業支援、スキルアップ)	D 社会貢献・ボランティア ~学びの成果を地域で活かそう~	G 健康増進	J 新たな学び、学びのきっかけづくり
B 地域における課題解決	E 暮らしに役立つ知識・知恵	H ICTの活用、リテラシー教育、デジタルデバイドの解消	K ターゲットを絞った講座
C 地域資源の学習(とだ学)、郷土愛の醸成	F 教養、アカデミックな学び、産官学民連による連携事業	I 自然体験	

1		Ť	講師	開催方法	対象者	具体的な内容 (タイトル)	テーマ	学習者にとっての 到達目標	開催目的 講座分類	講座設定根拠 施策·取組	No
1	}		青山学院大学教員	(会場開催+オン	(中草生人)	講座	【大学連携講座】 ・教養、最先端の研究 成果、アカデミックな 学びに触れる機会		F教養		1
1		į 9,5	埼玉大学教員	(会場開催+オン	(中京生。)	「埼玉大学の研究を				くり~	2
4		3/	未定	(会場開催+オン	全年齢対象	未定	「生涯学習」の楽しさ や大切さを実感できる				3
5 かい生きる~ライフス 2 地域課題・社会課 かの理解、書かな人権 感覚の確成 かい中学生の保護者に ※除露書稿祉課と共解 表で 本定 1 1 1 1 1 1 1 1 1		10.	未定	(会場開催+オン	小甲子生の休喪	(案)食育など	小中学生の保護者に	消、家庭教育に必要	K ターゲット別		4
1		12,	未定	(会場開催+オン	小甲子生の休穫	※障害福祉課と共催	小中学生の保護者に	の理解、豊かな人権	D 地域踩越 · 仙云踩 퇙	に生きる〜ライフス ージや多様な市民 ーズに応じた学び	
7 B 地域課題 D 社会貢献 労化できることについて 実行との 自分自身 ができることについて 考える (案) 日本経済 体差 社会 生産設計 全年齢対象 (会場開催+オン デマンド) (会場開催+オン 未定 2月 年前 1 8 まちを元気に [地域を学ぶ・地域で 活かす・協働で取り 組む] C 地域資源の学習 地域に対する理解を 深める (案) 戸田ボートコースの見学(ボートコースの見学(ボートコースの見学(ボートコースの見学(ボートコースの見学(ボートコースの見学(ボートコースの見学(ボートコースの見学(ボートコースの見学(ボートコースの見学(ボートコースの見学(ボートコースの見学)、地域資源を学ぶ) 全年齢対象 施設見学 (案) 戸田ボートコース 11月 未定 1 9		11	未定	(会場開催+オン	表者、市民(全年	人権問題	修会】 さまざまな人権問題の 解決に向けた実践的 指導者を養成し、人権 教育の一層の充実を	社会における多様性の理解、豊かな人権	日百		
8 【地域を学ぶ・地域で活かす・協働で取り組む】 C 地域資源の学習 地域に対する理解を 深める 地域に対する理解を 深める 地域の特徴について学ぶ (案)戸田ボートコースの見学(ボートコースの見学(ボートコース、艇庫などを見学し、地域資源を学ぶ) 全年齢対象 施設見学 (案)戸田ボートコース 11月 未定 1 1		2 <i>}</i>	未定	(会場開催+オン	全年齢対象	(案)日本経済/格差 社会/生涯設計	現代社会が抱える課 題の実情を把握し、今 後の生活の展望を切	いて学び、自分自身ができることについて	B 地域課題 D 社会貢献		7
B 地域課題		-トコース 11	(案)戸田ボートコーン	施設見学	全年齢対象	スの見学(ボートコース、艇庫などを見学	市内の施設等の見学 をとおして、市の取組 や地域の特徴につい	地域に対する理解を		地域を学ぶ・地域で	
		12	市民	企画による			講座への市民ニーズ の反映、市民(企画 者)が講師となる機会	学んだことを地域づくりに活かすための視点を身につける	B 地央課題 D 社会貢献		9
計											
【社会教育及び生涯学習に関する講座計画指針に基づく講座分類】				C 特定说法		- ,~	カ 払入会却 ゴニ、ニ				
A リカレント講座(就労や起業支援、スキルアップ) D 社会貢献・ボランティア G 健康増進 G 健康増進 J 学びのきっかけづく B 地域における課題解決 E 暮らしに役立つ知識・知恵 H ICTの活用、リテラシー教育、デジタルデバイドの解消 K ターゲットを絞った	\dashv	デジタルデバ	テラシー教育「デジタ)					′)			
C 地域資源の学習(とだ学)、郷土愛の醸成 F 教養、アカデミックな学び、産官学民連による連携事業 I 自然体験	\neg	, - , , , , , .									

令和6年度 公民館講座実施計画(下戸田公民館) テーマ「公民館を知ってもらおう!利用してもらおう!」公民館の魅力を発信!!

No	講座設定根拠 施策·取組	開催目的講座分類	学習者にとっての 到達目標	テーマ	具体的な内容 (タイトル)	対象者	開催方法	定員	開催時期	曜日	時間	回数	託児酉	遺 費用 負担	会場
1					地元人気店のシェフが教える夏のイ タリア料理	全年齢対象	講義·実習	8	7/10	水	10:00~13:00	1	0	材料費保険代	下戸田公民館
2		【趣味/生活に役立 つ講座】			【新】 地元人気店のシェフが教える 冬のイタリア料理	全年齢対象	講義•実習	9	2/13	水	9:45~13:15	1	0	材料費保険代	下戸田公民館
3	新たな自分に出会う 〜学びのキッカケづく り〜	E 暮らしに役立つ知識・知恵 F 教養 G 健康増進	生活の中で活かせる 身近な学びや、様々 な分野の学びに触	ものづくり・体験 (料理・手芸・絵画・ 楽器・スポーツ等)	【新】 肩こり腰痛改善ヨガ(一部顔ヨガもあります)	全年齢対象	実習	30	10/5~ 10/26	土	10:00~11:30	4		保険代	下戸田公民館
4	【生きがい・楽しさ】	H ICT・リテラシー I 自然体験 J 新たな学び・学び のきっかけづくり	れ、学ぶ楽しさを実感 できる	教養 (文化芸術・音楽・歴 史・文学・語学・自然・ 俳句・ICTなど)	フラワーアレンジメント	全年齢対象	講義•実習	12	1/22	水	10:00~11:30	1		材料費保険代	下戸田公民館
5					英語でポップスを歌おう	全年齢対象	講義•実習	25	9/12~12/19 (2週間おき)	木	14:00~15:30	8		無料	下戸田公民館
6					歴史講座 (次回大河ドラマなどをテーマに)	全年齢対象	講義・オンデマンド	20 +オンデマン ド20	1月~2月	未定	未定	2		無料	下戸田公民館
7					夏休み子ども水彩画教室	小年生	講義•実習	18	8月	未定	未定	2		保険代	下戸田公民館
8		アカーだい問題	社会で学ぶ経験(学 校外での学び・地域	子ども講座 ※夏休み・冬休みの	夏休み子どもリサイクル工作教室	小学生	講義•実習	24	8月	未定	未定	1		材料費保険代	下戸田公民館
9		, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	の人や場所との関わり)	課題関連	家族で手打ちそば教室	小学生と保護者	講義•実習	4組 (8人)	11月~12月	未定	未定	1		材料費保険代	下戸田公民館
10	人生100年時代を豊かに生きる 〜ライフステージや多				冬休み子ども書初め教室	小学生	講義•実習	20	12月	未定	未定	1		保険代	下戸田公民館
11	様な市民ニーズに応 じた学び〜 【課題解決・ライフス テージ別】	A リカレント講座	社会人の学びなお し・働き方を考える	リカレント講座・ 社会参加 コミュニケーション 伝え方・聞き方 働き方	韓国語入門講座	全年齢対象	講義	20	6/1~7/20	土	10:00~11:30	8		無料	下戸田公民館
12			子育て世代の悩み解 消・交流	子育て講座 ・家族で楽しめるもの ・保護者、子どものつなが りづくり	絵本の読み聞かせ	幼児・児童と家族	講話·見学	随時	毎月第4火曜	火	10:30~11:30	12		無料	下戸田公民館
13		趣	健康意識の向上・健 康寿命の延伸、シニ アの社会参画	シニア活躍の応援	健康増進体操講座	原則50歳以上 (定年までに生き がいやきっかけ が作れるようにす るため)	実習	15	秋~冬	未定	未定	未定		保険代	下戸田公民館

令和6年度 公民館講座実施計画(下戸田公民館) テーマ「公民館を知ってもらおう!利用してもらおう!」公民館の魅力を発信!!

N	О	講座設定根拠 施策·取組	開催目的 講座分類	学習者にとっての 到達目標	テーマ	具体的な内容 (タイトル)	対象者	開催方法	定員	開催時期	曜日	時間	回数	託児酉	型庫 費用 負担	会場
1	4 7	人生100年時代を豊かに生きる 〜ライフステージや多様な市民ニーズに応じた学び〜 【課題解決・ライフス テージ別】	H デジタルデバイド	スマホ・PCを利用して 様々な学習機会(行 政サービス)を利用で きるようになる	IT講座+IT相談	IT相談(スマホ・パソコン質問コーナー)+ミニ講座	全年齢対象	個別相談·講義· 実習	随時	毎月第2土曜		13:00~16:00 12:00~15:00	13		無料	下戸田公民館
1		まちを元気に 地域を学ぶ・地域で 舌かす・協働で取り組	C 地域資源の学習	観光資源・公共施設 や地域の歴史・文化 財等について理解を 深め、郷土愛を育む	地域を知る	【新】 歴史ガイドとめぐる下戸田地 区の街歩き	全年齢対象	講義・見学	24	10月	木金以外	10:00~15:00	1		保険代	下戸田公民館
1		٤]	公民館まつり	学びの成果発表の場	公民館育成サークル による展示、活動発 表	下戸田公民館まつり	全年齢対象	展示や発表など		11/30 12/1	土日	10:00~15:00	1			下戸田公民館

【社会教育及び生涯学	習に関する講座計画指針に基づ	く講座分類】

- A リカレント講座(就労や起業支援、スキルアップ)
- B 地域における課題解決
- C 地域資源の学習(とだ学)、郷土愛の醸成
- D 社会貢献・ボランティア ~学びの成果を地域で活かそう~
- E 暮らしに役立つ知識・知恵
- F 教養、アカデミックな学び、産官学民連による連携事業
- G 健康増進
- H ICTの活用、リテラシー教育、デジタルデバイドの解消
- T 白然体縣
- J 新たな学び、学びのきっかけづくり
- K ターゲットを絞った講座

令和6年度 公民館講座実施計画(美笹公民館) テーマ「公民館を知ってもらおう!利用してもらおう!」公民館の魅力を発信!!

N	講座設定根拠 施策•取組	開催目的講座分類	学習者にとっての 到達目標	テーマ	具体的な内容 (タイトル)	対象者	開催方法	定員	開催時期	曜日	時間	回数	託児配	費用 慮 負担	会場
]					そば打ち講座	全年齢対象	実習	8	12月上旬	土	試食あり 10:00~13:00	2		材料費保険代	美笹 公民館
6 4					手づくりパン講座	全年齢対象	実習	12	6月	平日	試食あり 10:00~13:00	1	0	材料費• 保険代	美笹 公民館
ę		【趣味/生活に 役立つ講座】			【新】ウクレレ入門	全年齢対象	実習	20	9~11月 隔週土曜	土	10:00~11:30	4		レンタル料	美笹 公民館
۷.	新たな自分に出 会う〜学びのキュ カケづくり〜 【生きがい・楽し さ】	F G 健康増進 H ICT・リテラシー I 自然体験	生活の中で活かせる身 近な学びや、様々な分 野の学びに触れ、学ぶ 楽しさを実感できる	ものづくり・体験 (料理・手芸・絵画・ 楽器・スポーツ等)	【新】 クリスマス・ミュージック・バトル&コンサート	全年齢対象	観覧者以外に、 発表をするバト ラー5名を公募 バトル1時間 休憩・準備10分 コンサート50分	40	12/14 または15	土または日	14:00~16:00	1		無料	美笹 公民館
Ę		J 新たな学び・ 学びのきっかけ づくり		教養 (文化芸術·音楽·歴	やさしいヨガ	全年齢対象	実習	20	1~2月	土	10:00~11:30	4	0	保険代	美笹 公民館
(楽しく健康になろう!懐メロダンス	全年齢対象	実習	20	5月	平日	13:30~15:00	2		保険代	美笹 公民館
					フレッシュ短歌講座 〜詠んでみよう! わたしの短歌〜	全年齢対象	講義·講演会	20	11月	水・土	10:00~12:00 13:30~15:00	4		無料	美笹 公民館
8	人生100年時代				【新】夏休み!子ども絵画教室	小学生~中学生	実習	16	7月~8月	土	10:00~11:30	1		保険代	美笹 公民館
Ć	ニーズに応じた		社会で学ぶ経験(学校 外での学び・地域の人 や場所との関わり)	課題関連(地域内の学校より情報収)	県立南稜高等学校連携事業 夏休み!子どもチアダンス	小学生~中学生	実習	15	8月 2日連続	土・日	10:00~12:00	2		保険代	美笹 公民館
1	学び〜 【課題解決・ライ フステージ別】			(地域内の学校より情報) 集をお願いします。)	冬休み!子ども書初め教室	小学生~中学生	実習	10	12/26	木	10:00~12:00	1		保険代	美笹 公民館
1			子育て世代の悩み解 消・交流	子育て講座 ・家族で楽しめるもの ・保護者、子どものつながり づくり	【新】家族でキャラ弁作り	小学生~中学生と 保護者	実習	8組 16名	1月~2月	土	10:00~12:30	1		材料費保険代	美笹 公民館

令和6年度 公民館講座実施計画(美笹公民館) テーマ「公民館を知ってもらおう!利用してもらおう!」公民館の魅力を発信!!

N	講座設定根拠 施策·取組	開催目的講座分類	学習者にとっての 到達目標	テーマ	具体的な内容 (タイトル)	対象者	開催方法	定員	開催時期	曜日	時間	回数	託児 配加	費用負担	会場
1	人生100年時代	ランティア	市民活動体験や社会体 験・福祉体験		【新】 昔あそびボランティア養成講 座〜子どもと一緒に楽しもう! 〜	高校生以上	講義•実習	20	10月	±	13:30~15:00	3		保険代	美笹 公民館
1	を豊かに生きる 〜ライフステージ や多様な市民 ニーズに応じた 学び〜 【課題解決・ライ		社会人の学びなおし・ 働き方を考える	リカレント講座・ 社会参加 コミュニケーション 伝え方・聞き方 働き方	【新】 人生100年時代を乗り切るライフプランニング	全年齢対象	講義	30	1月	±	13:30~15:00	2		無料	美笹 公民館
1	フステージ別】	B 地域課題・社 会課題 E 暮らしに役立 つ知識・知恵	地域の火音リグラを指揮	地域を知る	【新】 地震、洪水、その時どう動く? ~ハザードブックで学ぶ美笹地区の防災~	全年齢対象	講義	30	6月	平日	10:00~11:30	1		無料	美笹 公民館
1	5	B 地域課題・社会課題 K ターゲット別 D 社会貢献	健康意識の向上・健康 寿命の延伸、シニアの 社会参画	シニア活躍の応援	健康増進コース 健康まち歩き講座	原則50歳以上 (定年までに生き がいやきっかけが 作れるようにする ため)	講義·実習·実 践	20	10~11月	±	未定	4		保険代	美笹 公民館
1	5	H デジタルデバ イド	スマホ・PCを利用して 様々な学習機会(行政 サービス)を利用できる ようになる	IT講座+IT相談	IT相談スマホ・パソコン相談コー ナー	PC・スマホ操作に 悩みを抱えている 方(全年齢対象)	個別相談•講 義•実習	随時	通年	毎月第1 土曜日・ 公民館ま つり	9:00~12:00	13		無料	美笹 公民館
1	まちを元気に 【地域を学ぶ・地	C 地域資源の 学習	観光資源・公共施設や 地域の歴史・文化財等 について理解を深め、 郷土愛を育む	地域を知る	戸田の歴史	全年齢対象	講義・オンデマンド	30	6月~7月	水	13:30~15:00	4		無料	美笹 公民館
1	一域で活かす・協 働で取り組む】	公民館まつり	学びの成果発表の場	公民館育成サークル による展示、活動発表	美笹公民館まつり	全年齢対象	展示や発表など		12/1	日	10:00~15:00				美笹 公民館

【社会教育及び生涯学習に関する講座計画指針に基づく講座分類】
A リカレント講座(就労や起業支援、スキルアップ)
B 地域における課題解決
C 地域資源の学習(とだ学)、郷土愛の醸成
D 社会貢献・ボランティア ~学びの成果を地域で活かそう~
E 暮らしに役立つ知識・知恵
F 教養、アカデミックな学び、産官学民連による連携事業
G 健康増進
H ICTの活用、リテラシー教育、デジタルデバイドの解消
I 自然体験
J 新たな学び、学びのきっかけづくり
K ターゲットを絞った講座

令和6年度 公民館講座実施計画(新曽公民館) テーマ「公民館を知ってもらおう!利用してもらおう!」公民館の魅力を発信!!

N		整定根拠 策•取組	開催目的 講座分類	学習者にとっての 到達目標	テーマ	具体的な内容 (タイトル)	対象者	開催方法	定員	開催時期	曜日	時間	回数	託児配	費用 負担	会場
	Ļ					母の日向けプリザーブドア レンジ講座	全年齢対象	講義•実習	10人	5/11	土	13:30 ~15:30	1		材料費保険代	新曽 公民館
2	2					フラワーアレンジメント講座 (お正月アレンジ)	全年齢対象	講義•実習	10人	12/27	金	10:00 ~11:30	1	0	材料費保険代	新曽 公民館
	3				ものづくり・体験 (料理・手芸・絵画・ 楽器・スポーツ等)	ョガ入門講座	全年齢対象	講義•実習	10人	6月	土	13:30 ~15:30	4		保険代	新曽 公民館
4	よっちゃっち		【趣味/生活に役立 つ講座】 E 暮らしに役立つ知 識・知恵	生活の中で活かせる		姿勢を整えるピラティス入門 講座	全年齢対象	講義•実習	10人	10月~11月	月	10:00 ~11:30	4		保険代	新曽 公民館
	〜学びの り〜	自分に出会う のキッカケづく い・楽しさ】	F 教養 G 健康増進 H ICT・リテラシー I 自然体験	身近な学びや、様々な分野の学びに触れ、学ぶ楽しさを実感できる		【新】手づくり和菓子講座	全年齢対象	講義•実習	12人	9月	未定	未定	1		保険代 材料費	新曽 公民館
(j.	•	1 日が体験 J 新たな学び・学び のきっかけづくり	(60		歴史講座	全年齢対象	講義・オンデマン ド	20人	10月	未定	13:30 ~15:00	3		無料	新曽 公民館
,	7				教養 (文化芸術・音楽・歴史・文 学・語学・自然・俳句・ICT	茶道講座	全年齢対象	講義•実習	8人	1月~2月	火	10:00 ~12:00	5		材料代保険代	新曽公民館
8	3					第15回ビッグバンドジャズ オーケストラ演奏会(ホール 事業)	全年齢対象	講演	335人	11/3	日	13:30 ~15:30	1		無料	新曽 公民館
)					落語でお笑い (ホール事業)	全年齢対象	講演	335人	6月	未定	13:30 ~15:00	1		無料	新曽 公民館
1	0					夏休み製作講座 (ポーセラーツ)	幼稚園年少から小学6年 生までの子とその保護者	講義•実習	10組 20人	7月	土	13:30 ~15:00	1		材料費保険代	新曽 公民館
1	人生10	00年時代を豊				子ども工作講座	小学生	講義•実習	10人	8月	未定	10:00 ~12:00	1		材料費保険代	新曽 公民館
1	2 ペライフ 様な市」 じた	に生きる ステージや多 民ニーズに応 と学び~		社会で学ぶ経験(学	子ども講座 ※夏休み・冬休みの	子ども書道講座	小学生•中学生	講義•実習	10人	12月	未定	10:00 ~12:00	1		保険代	新曽 公民館
1	ア	解決・ライフス ージ別】	K ダーグット別	校外での学び・地域 の人や場所との関わり)	課題関連 (地域内の学校より情報収集を	家族でチャレンジおいしい 料理づくり教室	小学生とその保護者	講義•実習	8組 16人	7月	土	10:00 ~13:00	1		材料費保険代	新曽 公民館
1	4					子どもたちでチャレンジお いしい料理づくり教室	小学生	講義•実習	12人	11月	土	10:00 ~13:00	1		材料費保険代	新曽 公民館
1	5						小学1年生から4年まで の子とその保護者	講義·実習	12組 24人	12月	土	10:00 ~11:30	1		材料費保険代	新曽 公民館

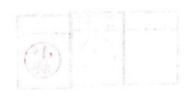
令和6年度 公民館講座実施計画(新曽公民館) テーマ「公民館を知ってもらおう!利用してもらおう!」公民館の魅力を発信!!

N		設定根拠 策·取組	開催目的講座分類	学習者にとっての 到達目標	テーマ	具体的な内容 (タイトル)	対象者	開催方法	定員	開催時期	曜日	時間	回数	託児 配	費用負担	会場
1	かん	に生きる ステージや多	A リカレント講座	社会人の学びなお し・働き方を考える	リカレント講座・ 社会参加 コミュニケーション 伝え方・聞き方 働き方	【新】 今から取り組もう! 防 災講座	全年齢対象	講義·実習	20人	9月		10:00 ~11:30	3		無料	新曽 公民館
1	じた _ 【課題解	民ニーズに応った学び〜 と学び〜 解決・ライフス ージ別】		子育て世代の悩み解 消・交流	子育て講座 ・家族で楽しめるもの ・保護者、子どものつながりづくり	ベビー体操講座	子育て世代 4ヶ月から2歳児までの 子とその保護者	講義·実習	10組 20人	5月		10:00 ~11:30	4		保険代	新曽 公民館
13	8		B 地域課題・社会課 題 K ターゲット別 D 社会貢献	健康意識の向上・健康寿命の延伸、シニアの社会参画	シニア活躍の応援		原則50歳以上 (定年までに生きがいや きっかけが作れるように するため)	未定	未定	未定	未定	未定	未定		保険代	新曽公民館
1	9		H デジタルデバイド	スマホ・PCを利用して 様々な学習機会(行 政サービス)を利用で きるようになる	IT講座+IT相談	スマホ・パソコン質問コー ナー及びITに関するミニ講 座(年間6回程度)	PC・スマホ操作に悩みを 抱えている方(全年齢対 象)	個別相談•講義• 実習	随時	第3日曜日と公民館まつり		13:00 ~16:00	13		無料	新曽 公民館
2	【地域を	気に 学ぶ・地域で 協働で取り組	C 地域資源の学習	観光資源・公共施設 や地域の歴史・文化 財等について理解を 深め、郷土愛を育む		歴史ガイドとめぐる新曽地 域の歴史ツアー	全年齢対象	講義+実習+フィールドワーク	20人	11月	土	13:30 ~15:30	1		保険代	新曽 公民館
2	む】		公民館まつり	学びの成果発表の場	公民館育成サークルによ る展示、活動発表	新曽公民館まつり	全年齢対象	展示や発表など		12/7、8	土日	10:00 ~15:00	1			新曽 公民館

【社会教育及び生涯学習に関する講座計画指針に基づく講座分類】
A リカレント講座(就労や起業支援、スキルアップ)
B 地域における課題解決
C 地域資源の学習(とだ学)、郷土愛の醸成
D 社会貢献・ボランティア ~学びの成果を地域で活かそう~
E 暮らしに役立つ知識・知恵
F 教養、アカデミックな学び、産官学民連による連携事業
G 健康増進
H ICTの活用、リテラシー教育、デジタルデバイドの解消
I 自然体験
J 新たな学び、学びのきっかけづくり
K ターゲットを絞った講座

令和6年度戸田市立中央図書館事業計画表

分類	No.	事業名	内容	対象	令和6年度	会場
親子(乳	1	無料託児サービス	子育で中の利用者が図書館を利用する間、専門のスタッフがお子様をお 預かりするサービス	親子	毎週木曜日	視聴覚室
乳幼児)向ける	2	託児サービス付き子育て支援イベント	子育て中の利用者が図書館イベントに参加する間、専門のスタッフがお子様をお預かりする、もしくは一緒に参加できるイベント	親子	年2回	視聴覚室 講座室
サビス	3	ブックスタート【市指定事業】	4か月児健診時の図書館職員による 絵本の読み聞かせと絵本プレゼント	親子	年12回	福祉保健センター
児童サービ	4	おはなし会【市指定事業】 -ととけっこの部屋 -おはなし玉手箱 -おはなしの部屋	乳幼児、未就学児、児童を対象にした、絵本の読み聞かせ、てあそび、わらべうた、素話、紙芝居など	児童	毎週	視聴覚室
ス	5	各種おはなし会	こわいおはなし会、英語おはなし会 など、職員、講師によるおはなし会	児童	複数回	視聴覚室
	6	ぬいぐるみのおとまり会	ぬいぐるみを通して本と図書館に親 しんでもらうことを目的としたイベン ト	親子	年1回	視聴覚室
	7	工作会	クリスマスなど季節に合わせた工作 会や他との連携によるイベント	児童	年1回	視聴覚室
	8	図書館たんけんツアー	図書館の書庫など普段入ることの出 来ない場所を探検するイベント	児童	年1回	図書館施設内
	9	こども映画会	幼児、児童を対象としたDVD映画の 上映会	児童●一般	毎月1回	視聴覚室
	10	(新規)16mmフィルム上映会	16mmフィルム資料を活用した人形 劇やアニメーションの上映会	児童●一般	年1回	視聴覚室
	11	プログラミング教室	プログラミング教育向けロボット「こくり」を利用したワークショップ	児童	年1回	視聴覚室
	12	出前講座(児童向け)【市指定事業】	本の探し方や百科事典などを使った 調べ物のしかたを学ぶ講座	児童●一般	複数回	図書館施設内
学校向け	13	出前講座(学校向け)【市指定事業】	NDCの解説、図書館の施設や本のさがし方を学ぶ講座	児童●一般	複数回	図書館施設内 または 市内小中学校
サ	14	学校団体貸出サービス	提案内容の充実、貸出期間の見直し 等による活用促進	学校	要請に従い実施	学校
ビス	15	学校図書館との連携	近隣小・中学校の図書委員会との連 携によるイベント開催	学校	年1回	閲覧室内
	16	職場体験受入	教員、インターン、中学生などの職場 体験の研修の受入	YA	要請に従い実施	図書館施設内
Y	17	YAコ ー ナーの企画展示	中央図書館YAコーナーの企画展示	YA	複数回	閲覧室内
ハサービス	18	自然観察体験のワークショップ	彩湖自然学習センターとの共同開催 による観察体験型ワークショップ	児童・YA	年1回	図書館施設内 または 彩湖自然学習センター
	19	YAイベント	iO代対象のイベント開催	YA●一般	年1回	視聴覚室



令和6年度戸田市立中央図書館事業計画表

分類	No.	事業名	内容	対象	令和6年度	会場
般向	20	出前講座(一般向け)【市指定事業】	本の探し方、電子図書館/ADEACの 使い方、本の修理などを学ぶ講座	一般	要請に従い実施	市内
けせ	21	古典講座【市指定事業】	古典文学に関する講義	一般	年2回以上	視聴覚室
Ĭ Ľ	22	文学講座【市指定事業】	近現代文学に関する講義	一般	年2回以上	視聴覚室
کا	23	郷土資料の活用講座	図書館員などによる郷土資料の活用講座	一般	年1回	視聴覚室
	24	本の福袋	利用者に特定のキーワードに関連す る本との出会いを提供するイベント	一般	年1回	視聴覚室
	25	(新規) おとな向け映画会	中学生以上の一般者向けDVDの上 映会	一般	年1回	視聴覚室
スファレンス	26	図書館を使った調べる学習コンクールの 開催	図書館を使って調べ、まとめた作品のコンクールで、最優秀賞作品は全国へ応募 戸田市教育委員会主催、TRC・アイルグループ主管、フレンドシップ上戸田共同事業体協力	児童	年1回	図書館 市内小学校
サービ	27	レファレンス講座	クイズ等を通して調べ方や図鑑の使い方を身につけてもらうことを目的 としたイベント	児童	年4回	図書館施設内
バリア	28	バリアフリー資料・コーナーの拡充	中央図書館におけるバリアフリー コーナーの設置、資料・展示の充実	一般	通年	書架
・フリーサ	29	バリアフリーサービスの認知拡大と活用促 進	バリアフリー機器・対面朗読サービス、音訳サービス等の情報発信と各種団体とのコミュニケーション	一般	通年	図書館施設内
ビス	30	(新規) バリアフリー映画会の開催	目や耳が不自由な方向けの日本語字 幕と音声ガイドが付いた映画会	一般	年1回	視聴覚室 または 心身障害者福祉セン ター
	31	(新規) マルチメディアデイジーおはなし 会	マルチメディアデイジーを活用したお はなし会とマルチメディアデイジー機 器の体験会	児童・一般	年1回	視聴覚室
化多文	32	多言語サービスの充実	資料の拡充、情報発信	全般	通年	図書館施設内
ボラン	33	おはなしボランティア養成講座【市指定事 業】	おはなし会等で実演するボランティ アの養成	一般	年6回以上	視聴覚室
ンティア	34	音訳者養成講座【市指定事業】	視覚障害者の読書活動を援助する音 訳ボランティアの養成	一般	年6回以上	視聴覚室
	35	ボランティア連絡会	ボランティア総会、リーダー会の開 催、連絡会などへの出席	一般	複数回	図書館施設内
デジタ	36	ホームページコンテンツの充実	コンテンツ数増、動画、多言語化、バ リアフリー対応など	全般	通年	
ル対応	37	SNS+サイネージ	SNS+デジタルサイネージを活用した情報発信	全般	通年	
	38	電子図書館サービス	電子書籍の資料充実、利用拡大	全般	通年	
	39	ADEAC	郷土博物館ならびにアーカイブズセ ンターにある郷土情報の発信	全般	通年	
ルリ サイク	40	児童書 配布会	寄贈資料のうち、登録されなかった ものや、除籍雑誌等の「リサイクル ブックフェア」の実施	児童	年1回	視聴覚室

令和6年度戸田市立中央図書館事業計画表

分類	No.	事業名	内容	対象	令和6年度	会場
施設サ	41	緑化運動	施設周辺の剪定管理、花壇などへの 植物の配置	全般	通年	図書館施設内外
ビス	42	軽食販売サービス	ロビー、または屋外でのパン・菓子・ 飲料類の販売	全般	複数回	□ビー または 屋外スペース
	43	ロビーイベント	ロビーを活用した作品等の展示、イベ ントの開催	全般	年1回い	סצי–
利用者	44	「館長への手紙」投函箱の設置と回答提示	利用者個々の利用要望の把握と運営 への反映、決定内容の回答掲示	全般	通年	
の声	45	利用者アンケートの定期実施(継続)	利用者の要望傾向と利用満足度の把握、非来館者の潜在的要望の把握	全般	年1回以上	-
安心・	46	保守・点検に基く安全・安心な場づくり	「保守点検等実施計画書」に基く、毎 月の点検を実施	全般	通年	
安全	47	両社専門領域を活かした管理体制の構築	代表企業/構成企業それぞれの専門 領域に関するノウハウを発揮による 専門性の高い図書館サービスと、安 全・安心な利用環境を実現	全般	通年	
	48	危機管理・個人情報保護等への適切な管 理体制の構築	代表企業と構成企業が連携した定期 施設巡回や研修・訓練の実施	全般	通年	

令和6年度上戸田分館事業計画表

分類	目的	事業 No	事業名	内容	開催予定	会場
		9	大人向け健康講座	館内の展示に合わせたテーマで講座を開催します。館内の展示と連動させることで、図書館の利用も促進します。	年1回	あいパル
	読	10	「あなたの戸田遺産」募集	これまでミニコミ誌や講座で取り上げてきた市内の様々なスポットを改めて紹介するとともに、市民からも地域の情報を募集し、記録・紹介します。	-	図書館内郷土資料コーナー
大人向けサー	書推進・図書	11	大人のパルシアター	名作映画等を改めて見直す機会とするとともに、関連した図書館資料を紹介することで、読書案内にもつなげます。	年1回	研修室
ービス	館利用	12	オンライン・コンテンツの発信	図書館の利用案内や、これまで開催 した講座内容の概要などをWeb上で 発信し、来館者に限らず、広く情報を 提供します。	適宜実施	インターネット (HP、SNS)
	-	13	【新規】 絵本カフェ 〜絵本のちょっとした話〜	図書館職員がナビゲーターとなって、 絵本の作家やジャンル、歴史などに ついて学びます。会場にはお茶やお 菓子を用意し、参加者同士で交流で きる時間も設けます。	隔月 土曜日 年6回	キッチンスタジオ
ボランティ	ボランティアの	14	あいパルサポーターズ倶楽部 協働事業	あいパルサポーターズ倶楽部の会員と協働し、おはなし会の運営などを行います。		図書館内
アとの協働	活動機会の提供	15	【新規】 あいパルサポーターズ倶楽部 個人会員懇談会	あいパルサポーターズ倶楽部の会員 に対して、相互に情報共有できる場 を設け、おはなし会の運営について 意識共有を行う場とします。	年1回	多目的室
	読書推	16	防災情報展示	市民ニーズの高い防災情報を展示・ 発信します。防災専門図書館等の専 門機関と連携し、広く情報収集・発信 を行います。	常設	図書館内
企画資料展示	進・図書館利用促進	.17	本の出張展示 (センターとの連携)	上戸田地域交流センターで開催される講座やフォーラムにおいて、関連本を集めた本のコーナーを会場に設置し、読書推進につなげるとともに、本を通して参加者同士が気軽に会話ができ、交流を深めることができる場づくりをします。 10月のPink Ribbon Hulaでは、がんに関する資料を中心とした資料展示を行います。	適宜実施	上戸田地域交流 センター内

令和6年度上戸田分館事業計画表

分類	目的	事業 No	事業名	内容	開催予定	会場
		18	男女共同参画コーナー 特集・新刊案内 (センターとの連携)	男女共同参画に興味・関心を持ってもらえるきっかけづくりとして、あまり肩苦しくならないようなテーマやキーワードをもとに、資料展示を企画していきます。また、上戸田地域センターと連携し、センター1階の男女共同参画情報コーナーにて、新刊本の紹介を行います。	適宜実施	図書館内男女共 同参画コーナー 上戸田地域交流 センター内 男女 共同参画情報 コーナー
		19	医療健康情報の発信 (センターとの連携)	医療・健康に関する情報収集と提供を行います。国立がん研究センターから寄託された「がん情報ギフト」や近隣の医療施設のパンフレットなど、様々な媒体の情報を収集し、図書館書架と健康情報ステーションとを連動させ展示します。	常設	図書館内 上戸田地域交流 センター内 健康 情報ステーション
	読書推	20	認知症展示	地域包括支援センター等の関係機関と連携し、認知症に関する啓発展示を行います。	年1回	図書館内
企画資料展示	進・図書館利用	21	子育で情報の発信 (センターとの連携)	地域の子育で情報(保育園・幼稚園に関する情報や子ども向けのイベント情報等)を収集、提供します。	常設	図書館内 上戸田地域交流 センター内 子育 て情報コーナー
	用促進	22	ハッとして!GOODカード	本に書かれてある、胸に響くカッコいい言葉やフレーズを名刺サイズのPOPで紹介する取り組みです。本に興味を持ってもらうきっかけづくりとともに、カードを集める楽しさも感じて頂きます。	常設	図書館内
		23	年初め福袋	特定のテーマやキーワードをもとに、 職員が選書した本を数冊袋に入れ て、何が入っているかわからない状態でお客様に借りていただく、楽しい 企画です。(袋の表には中身のヒント となるテーマやキーワードを表示します)	年1回 1月	図書館内
		24	【新規】 連携展示	彩湖自然学習センターや郷土博物館など、他機関との連携展示を行います。本に興味を持ってもらうきっかけづくりとともに、相互に利用促進を図ります。	適宜実施	図書館内
	理解の促進地域文化への	25	歴史まちあるき 戸田ぶらりウォーク	ボランティア団体の戸田歴史ガイドの 方々にご協力を頂き、戸田の自然や 史跡を皆で楽しく巡り、戸田の歴史や 良さを再発見し、自分が暮らすまちに より関心を持ってもらう機会の提供と します。	年2回	戸田市内
学習支援	推調進べ	26	調べ学習支援 「めざせ図鑑マスター」	鑑の調べ方を学んだりする機会を提供します。	7月~8月中(学校の 夏休み期間)	和室
接	・学 支習 援の	27	【新規】 サイエンスイベント	標本づくりなどの体験を通して、学ぶ ことの面白さに気づき、図書館を利 用した学びへとつなげる取組みで す。	年1回	あいパル

令和6年度上戸田分館事業計画表

分類	目的	事業 No	事業名	内容	開催予定	会場
	複合施設と	28	親子向け講座での ミニおはなし会	上戸田地域交流センターで開催され る講座の中で、ミニおはなし会を行い ます。図書館の利用促進や家庭内読 書を促すための取組みです。	適宜実施	あいパル
	読	29	職場体験・奉仕活動の受入	基本的な図書館業務のほかに、図書館の活用方法などを知ってもらう機会とします。また、「あいさつ」や「返事をする」など、どのような職場であっても必要とされる社会性を身に付けるための機会ともします。	適宜受入	図書館内
団体・地域支援	推進・振興・生涯学習の	30	団体支援	ないます。	適宜実施	近隣の幼稚園・ 保育園・小学校
		31	【新規】 PBL展示・発表への協力	センターと連携し、近隣の小学生や中学生に対して、学習成果の展示・発表の場として活用していただけるよう、協力を行います。	適宜実施	近隣の小学校・ 中学校
情報発	施設・事業	32	ミニコミ誌作成 (センターとの連携)	新刊本・おすすめの本の紹介や図書館事業の告知など、図書館のさまざまな取り組みを発信していきます。	月に1回、3,000部発 行	館内及び近隣の 施設等で配布
信	米の周知	33	SNSによる情報発信 (センターとの連携)	SNSを積極的に活用し、多様な利用者へ情報発信を行います。イベントの告知だけでなく、館内展示についてのお知らせ等、様々な情報を発信します。	適宜更新	Instagram・LINE・ X(旧Twitter)・ Facebook
		34	来館者数		【目標数値】 101,000名	図書館内
施設利用		35	施設稼働率	【グループ学習室】 館内の小学生への声掛けや、見学 会の時に積極的な案内を行ないま す。 【自動貸出機】 カウンター利用者への声掛けや、掲 示の作成により、稼働率の上昇を目 指します。	【目標数値】 グループ学習室利用 者:250名 自動貸出機利用率: 45%	図書館内
		36	貸出点数		【目標数値】 132,000点	図書館内

令和6年度 郷土博物館講座実施計画

(1) 郷土博物館講座

小・中学生対象「子ども体験ひろば」

講座名	開催時期	定員	費用	備 考
火おこしにちょうせん	10 月	12 人	保険料	市内在住の小学3年生~中学生
昔の道具を使ってみよう	R7.2月~3月	8人	保険料	市内在住の小学生~中学生

一般対象「昔のくらし展関連講座」

講座名	開催時期	定員	費用	備 考
昔のくらし展展示解説	R7.2月~3月		無料	どなたでも

(2) 文化財講座

一般対象「文化財講座」

講座名	開催時期	定員	費用	備考
戸田市史ある記マップコースの 文化財街歩き	11月	20 人	保険料	小学 4 年生以上の市内在住・在 勤・在学者
戸田の歴史・文化財に関する講座	11月	会場 20 人	無料	市内在住・在勤・在学者 オンデマンド配信予定

(3) アーカイブズ・センター講座

一般対象「アーカイブズ・セミナー」

講座名	開催時期	定員	費用	備 考
戸田の古文書を読んでみよう	12月	24 人	無料	市内在住・在勤・在学者

令和6年度 彩湖自然学習センター講座実施計画

月	講座名「内容」・イベント	定員	対象 備考
4月	「はらっぱであそぼう」	20 名	幼児・小学生
5月	「イモムシをさがそう」	10名	誰でも
	「植物ウォッチングにでかけよう:初夏」	20 名	誰でも
	「彩湖周辺の野鳥観察①」	20 名	誰でも
	「彩湖周辺の自然観察とカヌー体験」	10名	誰でも
6月	「投網体験」	20 名	誰でも
	「第1回こども自然クラブ」	21 名	会員
	【新規】「植物ウォッチング:絵手紙編」	10名	小学生以上
	「外来種(アメリカザリガニ)について学ぼう」	20名	誰でも
7月	「昆虫ウォッチング:夏」	20 名	誰でも
	「昆虫標本をつくろう」	8名	誰でも
	「彩湖☆わくわく2Days」	80名	誰でも
8月	「こども自然クラブ夏の特別授業」	21 名	会員
	「夜のいきものたち」	20名	誰でも
	「ダンボールのプラネタリウム」	各 10 名	誰でも
	「星空観察会:夏の星空」	20名	誰でも
10 月	「彩湖周辺の自然観察とカヌー体験」	10名	誰でも
	「昆虫ウォッチング:秋」	20名	誰でも
	「第2回こども自然クラブ」	21名	会員
	「植物ウォッチングにでかけよう:秋@保全ゾーン」	20名	誰でも
11 月	「彩湖周辺の野鳥観察②」	20 名	誰でも
	「親子でオリエンテーリング」	20名	親子
	「第3回こども自然クラブ」	21名	会員
12 月	「木の実を使ったリースづくり」	10 組	親子
	「和凧をつくろう」	20名	親子
	【新規】「土星食」	20名	誰でも
	「彩湖周辺の野鳥観察③」	20 名	誰でも
	「ダンボールのプラネタリウム」	各 10 名	誰でも
	「第4回こども自然クラブ」	21 名	会員
1月	「彩湖周辺の野鳥観察④」	20名	誰でも
	「星空観察会:冬の星空」	20名	誰でも
	「野鳥を見よう①」	10名	中学生以上
	「第4回こども自然クラブ」	21 名	会員
2月	「ネイチャークラフト」	20名	誰でも
	「彩湖周辺の野鳥観察⑤」	20名	誰でも
	「竹を使ったものづくり」	20名	誰でも
	「冬の虫をさがそう」	10名	誰でも
	「第5回こども自然クラブ」	21名	会員
3月	「野鳥を見よう②」	10名	中学生以上
	【新規】彩湖体験ツアー	20名	誰でも

「学習の記録」の活用について 議題 2

〈「学習の記録」について〉

令和4年度社会教育委員会議において審議。主に市民大学受講者に対して、学習内容を 記録し、振り返ることによってさらに学びを深めてもらうことを目的として「学習の記録 シート」を作成した。

令和5年度は試用期間とし、講座受講者に対してアンケートとともに配布し、いただい た意見をもとに改良した。

1 学習の記録に関する意見

令和5年度の一部の市民大学講座において、学習の記録を配布し、使用感についてアン ケート調査を実施した。

●学習の記録シートを実際に使用した人からの感 ●学習の記録シートを使わなかった理由

- 講義のまとめとしてとても役立った。
- ・講座の記録、メモに活用しており、非常に良い。
- ・講義中は配布資料に書き込むことも多いが、全 | ・既に自分のやり方を確立しているため。 体を通して印象深かったことや、あとで確認した いことを書きこむことでわかりやすくなった。
- ばらばらの紙だとどこかにいってしまい、後で 振り返るときに困る

 - 講演メモに記録しているため
 - 紙での管理がなじまない。
 - ・別用紙に書き写すのは面倒。
- ●普段から何かしらの方法で学習内容を記録している人・・・80%(12人)

(記録方法) 講義資料、レジュメ 5件

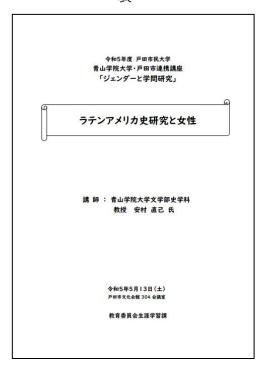
※自由記述 自分のノート 4件 メモしたレジュメをファイリング 3件 スマホのメモ機能、PC、ipad 3件 日記 2件 他の人に話す 1件

⇒「学習の記録シート」の活用方法や記録方法は様々であることから、個別のニーズに対応 できるよう、使いたい時に自由に使えるようにしておくことが求められている。

2 今後の活用方針について

- ●講座開催時に、受講者に配布する。 各種市民大学講座で配布しているメモ用紙の代わりに「学習記録シート」を配布する。
- ●ホームページに掲載し、必要に応じてダウンロードして使えるようにする。 活用例とともにホームページに掲載する。

表



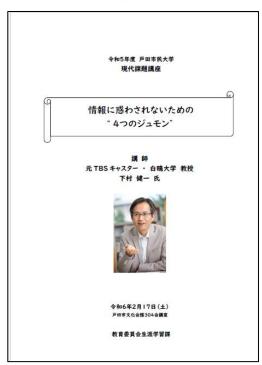
裏面

講演メモ		



【新形式】講座資料の裏面を学習の記録用紙にする。

表



裏面

	がくしゅう きろく 学習の記録 /	
	きろく ふ かぇ まな ふか べついたことを記録し、振り返ることでさらに学びを深めて	
* * * * * * * * *	~~~	
◇学んだこと・気が	けいたこと 口口	
L #55 ばいん! 記録のポイン		
まな ないよう はじ	し のこ	
かん	めて知ったこと、こころに残ったこと ^き	
②感じたことや、	気がついたこと	

議題3 戸田市民大学講座の登録要件の明確化について

学ぶ楽しみと活動する喜びを深めるため全庁的に展開している戸田市民大学について、これまでの講座の登録要件が明確でなかったため、登録要件を明確化するとともに、関係各課に働きかけて講座数を確保し、戸田市民大学の更なる活性化を図っていく。

〈戸田市民大学制度の概要〉

- ・平成20年度からスタート
- ・年間約50講座を開催。入学手続き不要でどの講座からでも受講可能
- ・1 講座1単位。45単位取得で修了証の授与、大学聴講補助制度の利用可

①市民大学講座の位置づけ

- ・趣味講座ではなく、より高次で専門的なテーマについて学ぶ講座・人材育成につながるものとする。
- ※公民館講座は趣味や生活など身近なテーマで実施し、学びに触れるきっかけづくりを行う

②登録要件

現行:各課、各施設から登録希望のあった講座を市民大学講座として登録 (課題)登録要件が明確でなく、市民大学の講座とそうではない講座の違いがない。同じ内 容の講座でも、市民大学に登録しているものとそうでないものがある。

令和6年度~:各課、施設の講座から、各分野の趣旨にあったものを市民大学講座として登録していく。(登録希望がない講座であっても、事務局から市民大学の趣旨や登録のメリット等を説明し、市民大学講座としての登録を積極的に働きかけていく。)

③講座分類(コース)

現行:各講座をテーマごとに分類し、くらし、スポーツ・健康、大学連携等の6つのコースを設定

コース	講座内容
くらし	料理、防犯、子育て、人権、消費生活
スポーツ・健康	ヨガ、骨こつ教室、ストレッチリズム、ピラティス
地域の学び	星空観察、野鳥観察、史跡巡り、とだ学、文化財
大学連携	青山学院大学、埼玉大学等との連携
教養	語学、文学、文化、現代課題など
リカレント	ボランティア養成、防災、剪定技術講習会

※関係各課から登録希望があった講座を事務局が6つのコースに分類



令和6年度~:市民大学の登録要件を満たした各種講座を新たに設定した6つの分野に分類

分野	講座内容									
大学連携	青山学院大学、埼玉大学等との大学と連携した講座									
地域活躍・人材	地域活躍のためのスキルを身につける講座やボランティア養成講座等、地									
育成	域活躍や人材育成を目的とした講座									
地域学習	地域資源を学び郷土愛を育む講座(とだ学)や地域課題をテーマした講座									
健康増進	健康増進を目的とした講座(食・運動)で学習の要素がある講座									
教養	語学、文学、歴史、文化等、市民大学の趣旨に沿った学びを深める講座									
現代課題	防災、防犯、人権、環境問題、国際理解等、現代課題をテーマとした講座									

※関係各課から登録希望があった講座に加え、登録要件を満たした講座を市民大学講座に組み入れられるよう、事務局から関係各課に働きかけていく

④「公民館・人生 100 年応援コース」

シニア活躍の応援として令和5年度からスタートした「シニア向け市民大学」(学びを活動や地域へとつなげる公民館連続講座) について、令和6年度から名称を「公民館・人生 100年応援コース」(分野:地域活躍-人材育成) とし、シニア世代以外にも広く参加を呼びかけていく。

令和5年度シニア向け市民大学実績(資料3-1)

- ・〈国際理解〉「世界を知って多文化共生のまちづくり~中国編」(新曽公民館)
- ・〈健康増進〉「『正しい歩き方』で地域をめぐる健康まち歩き講座」(美笹公民館)
- ・〈健康増進〉「体操で毎日元気に!!中高年の健康づくり講座」(下戸田公民館)

学びと人と地域活動をつなげ、共に学び、支え合う仕組みづくり

取組

活動や地域へとつなげる 公民館講座

戸田市民大学シニア向けコースの特色

1 人生100年時代の「学び直し」を応援!

これからの地域でのくらしに必要とされるテーマに関するコースや、**いつまでも元気に活躍できるように健康づくり**を意識したコースを設け、生涯現役で活躍しようとする皆さんの「**学び直し」を応援**します。

2 共に学ぶ仲間とのつながりづくり

各コース**約4回の連続講座で構成**しています。同じ目標に向かい仲間とともに学びあうことで、仲間づくり・つながりづくりのきっかけにもなります。

3 学びを通した地域とのつながりづくり

各コースの講座を終えた後も、地域の中でさらにその学びを深め、活躍していけるような講座構成となっています。また、市内で学びを継続できるような情報提供や活動の場も紹介します。さらに、地域人材を講師とした講座を予定しています。

4 各コースの修了後には・・・

■**修了証を発行します!** ■**館外学習に参加できます!** バスに乗って市外の施設等の見学に行く館外学習を実施します。各コース修了者との**交流**を図ります。

令和5年度のコース (講座)



生涯学習課



四际生肝一		云場・新首イヤノハス(新首公氏館)	刑惟・9月2口,9口,23口,30口	
テーマ	世界を	を知って多文化共生のまちづくり ~中	国編(戸田市友好都市「開封市」紹介含む	;₀)~
講座の概要	講義な	や体験、交流をつうじて、日本と中国の村	目互の違いや良さを理解します。	
内容	第2回		叩る(講義:明治大学兼任講師 小山氏) 第3回:中国伝統健康法「太極拳」を体験す 回の講義は 中国出身 の方が講師。戸田市国際	- 1,-100.1.1.0.1,

健康増進コース

会場:下戸田キャンパス(下戸田公民館) 開催:1月12日,19日,21日,28日

テーマ	「体操で毎日元気に!!中高年の健康づくり講座」	
講座の概要	体操のプロから効果的に体を動かすコツを教わり、本気でラジオ体操を行います。	
内容	第1·2回:健康と運動のつながりについて学び、自宅でも簡単にできるストレッチ体験(講義、実践) 第3·4回:効果的なラジオ体操やストレッチのコツ(実践→講師:NHKテレビ体操指導者)	

健康増進コース

会場:美笹キャンパス(美笹公民館) 開催:9月13日,30日,10月7日,14日

テーマ	「正しい歩き方」で地域をめぐる 健康まち歩き講座 〜美笹地区編〜
講座の概要	「正しい歩き方」を学び、美笹地区のまち歩きをします。楽しくウォーキングを始めませんか?
内容	第1回:「歩いて健康になろう!」(講義+市のウォーキング事業(とだウエルネスマイレージ)を紹介) 第2回:「正しい歩き方」を知ろう!(実践→講師:健康運動指導士) 第3・4回:「正しい歩き方」で美笹地区を歩こう!(実践・・ウォーキングコース&文化財めぐり)

国際理解コース

世界を知って多文化共生のまちづくり ~中国編 (戸田市友好都市「開封市」の紹介含む。)~

「体操で毎日元気に!

新曽キャンパス(新曽公民館)

講義や体験、中国出身 の方との交流を通じて、 日本と中国の相互の違 いや良さを学びました。



多文化共生とは? 【講義】

効果的な体の動かし方を知ろう!



【講義】日本とは違う? 中国の文化や言語、生活



【体験】中国伝統健康法 「太極拳」にチャレンジ



【体験】中国料理(水餃子) をつくる・食べる!

健康増進コース

下戸田キャンパス

保健師の講義と体操指 導者による実技により 健康づくりのポイントと なる食事や習慣的な運 動について学びました。

(下戸田公民館)

【講義】健康と運動の関わりに ついて学ぶ。(講師:保健師)



【実践】自宅でも簡単にできるスト



【実践】NHKテレビ体操指導者による本気のラジオ体操講座

中高年の健康づくり講座」

レッチ・筋トレ(講師:保健師) 「正しい歩き方」で地域をめぐる 健康まち歩き講座 美笹地区編

美笹キャンパス(美笹公民館)

健康増進コース

保健師による歩くこと の大切さ、健康運動指 導士による正しい姿勢、 歩幅などを学び、実践 として地域を歩きまし た。



【講義】「歩いて健康になろう!」 (講師:保健師)



【講義+実践】正しい歩き方」を 知ろう!(講師:健康運動指導士)



【実践】正しい歩き方で市内 ウォーキングコースを歩こう!



【実践】正しい歩き方で文化財 めぐりウォーキング!

議題4 戸田市民大学の利用促進に向けて(意見交換)

戸田市民大学の利用促進に向けたアイデアについて意見を伺う。

〈現状と課題〉

- ・戸田市民大学の受講者はリピーターが多い。
- ・「戸田市民大学」と書いてあると、入学手続きや登録をしないと受講できないのではないか と捉えられてしまうことが多く、市民大学そのものについて周知が進んでいない状況である。
- ・45 単位修了者への特典として、修了証の授与のほか、大学聴講補助制度を設けているが、 利用実績が少ない。

〈意見交換したい内容について〉

- ・「戸田市民大学」をより気軽に利用してもらえるようにするにはどうしたらよいか。 (資料 4-1: 戸田市民大学周知チラシ)
- ・より魅力的な修了特典に関するアイデアについて

資料4-1





戸田市民大学は、市民大学講座で構成される市民の学びの場の総称です。市内在住・在勤・在学 者が受講できます。「大学連携」「地域の学び」など多彩なコースから年間約50講座を開催して います。戸田市民大学で様々な分野の学びに触れてみませんか。



戸田市民大学のポイント

■入学手続き不要!

好きな講座を選んで受講できます

- ■有効期限なしの単位制
- ■修了者限定の特典あり





- ■多彩な分野から年間約50講座を開催!
 - 大学連携 地域活躍・人材育成

地域学習

健康増進

教養

現代課題

受講の流れ

希望の講座に 申込み

「市民大学講座」に申込 む (講座ごとに申込み) ※講座は広報戸田市や市ホー ムページで確認できます

受講票をゲット!

講座の受付で「戸田 |市民大学受講票| を 受け取る

※初回のみ。2回目以降 は持参

各講座で学ぶ

受付で市民大学受講票 を提示してください。 担当者が受講印を押 して単位認定をします。 ※講座1回の受講につき1単

修了!

45単位取得で修了です 修了者限定特典を受け ることができます。 ※修了までの期間の定めや 修了回数の制限はありませ

■修了特典について

- ・修了証の授与 戸田市民大学・学長である市長から修了証を授与します。
- ・大学の公開講座等の聴講にかかる費用の一部を補助 ※予算の上限あり

報告1 社会教育関係団体補助金の適正な運用について

1 対象とする補助事業

生涯学習課が所管する補助金

- ・戸田市立公立学校 PTA 連合会補助金
- · 戸田市単位 PTA 補助金

2 経緯

新型コロナウイルス感染症禍以降、本市においては各種事業の課題の整理や見直しが進められている。

- →社会教育関係団体等様々な団体でも、組織のあり方や活動内容の見直しを進める動き が見られる。
 - ⇒それぞれの団体の活動状況に即した補助金交付が必要

3 令和5年度の取組

主に、これまでの交付実績の確認、各校 PTA 会長への意見聴取、近隣市の状況調査を実施し、現状の把握・整理を行った。

【取組①】PTA 補助金交付事務の課題整理

適正な補助金交付事務の運用等について

【取組②】各校 PTA 会長との意見交換・アンケートの実施 予算管理に関する課題等について

【取組③】近隣市へのアンケート調査の実施(近隣8市)

PTA に対する補助金の交付状況及びその他の関わりについて

4 今後の取組

- ・先進事例の研究や近隣市の状況も参考に、PTA 連合会や各校 PTA 会長等と意見交換を 行いながら、それぞれの活動状況に即した適切な補助金交付に努めていく。
- ・PTA の自主性を尊重しつつ、必要に応じ運営や各種事業についての相談や助言を行っていく。
- ・他の社会教育関係団体への補助事業は、見直しを含め所管課が適正に管理していく。

報告2 第76回優良公民館表彰(美笹公民館)について

「第76回優良公民館表彰」(令和6年2月9日文部科学省にて開催)において、美笹公民館が優良公民館として表彰を受けた。

美笹公民館では、ICT を活用したオンライン・オンデマンド講座やデジタルデバイド解消を目的とした IT・パソコン相談の取組、また、各種講座やイベントでの学校や地域とのつながりづくりに力を入れており、それらの取組が評価されたもの。

〈優良公民館表彰〉

公民館やその他公民館と同等の社会教育活動を行う施設のうち、特に事業内容・方法等に 工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものに対し、その功績をたたえ表 彰するもの。令和5年度は全国から69館が表彰を受けた。





いつでも・どこでも! 地域とつながる @美笹公民館

埼玉県立南稜高等学校連携講座 夏休み子どもチアダンス



オンライン (オンデマンド)戸田の歴史講座

戸田市立美笹公民館(埼玉県)

公民館の沿革・年表

昭和51年 戸田市立西部福祉センター(昭和47年開設・図書室併設)内に複合施設として戸田市立美笹公民館設置

平成20年 施設内に親子ふれあい広場設置

平成26年 2階ロビーに多世代交流ひろば設置

平成31年 ITパソコン相談開始

令和 元年 いいとだスポット (フリーWi-Fi) 設置

令和 4年 オンデマンド併用のハイブリッド講座開始

令和 5年 一部貸室のWi-Fi利用整備

左図·写真の説明など(PRポイントなども可)

県立南稜高等学校連携講座「夏休み子どもチアダンス」 全国大会で活躍する南稜高校のバトントワリング部の生徒か 6チアダンスの技を教わり、最終日には参加者の小学生が音 楽に合わせて踊ることができ、異世代交流に寄与した。

オンライン(オンデマンド)戸田の歴史講座「戸田市域に残る史料等から歴史を学ぶ」

会場での受講とYouTube動画で学ぶオンデマンド配信を併用したハイブリッド講座を、市内公民館で初めて実施した。江戸時代の戸田ヶ原の原風景を講座会場の他、いつでもどこでも学べる機会を提供した。

公民館情報		1.公民館対象人口		33724人		3 .来館者のインターネット		接続環境 有絲		・無線の	両方			
公氏時间報			2 . 建物設置年月日		昭和51年11月1日		4 . 来館者のインターネット接続量		最大端	未数	80台			
5 . 運営主体	7	市町村教育委	員会		指定管理	里者 () 🗆	その他	(
c ++ A++ ++ #+	V	学級·講座	658人	V	貸館、サー	-クル活動	12901人	V	講演会、展示会等	234人		수학	12.70	ი I
6 . 来館者数		その他	0人	()	合計	13,79	3人
7.職員数		専任	0人	V	兼任		3人		非常勤	1人		ボランティア協	引力者	0人
/ . 嘅貝奴	(職員のうち社会教育	主事有資	資格者	の数 1	人	職員のう	ち社	会教育士の数	0人)	合計	4人	
8 . 予算	V	市区町村予算	□ 委託	託金	□ 自	治組織	等予算		寄附等 🔲 その	の他 ()
9. 公民館運営審議会	V	あり □ なし	,		その他	()
	V	子育て支援		7	家庭教	育支接	로	V	子どもの体験活	活動		子ども食営	É	
10.公民館が実		若者のまちづく	り参画	✓	健康づ	(1)		V	高齢者の学び	支援		障害者の	学び支	援
施している、もしく	V	ICTの活用		7	防災			7	地域学校協働	動活動		コミュニティ	・スク-	-ル
は、関わっている取組・事業の分類		ボランティア養原	戊	V	地域資源まちづくり	を活用し#	È		日本語を母語としたの学び支援	い住民		自主夜間	中学	
		その他 (207/1				0子0文版)
		複合施設		7	図書館				 学校			生涯学習	センタ	-
11.施設の特					その化	也 (西	部福	祉センター、市民	課美笹支	所、新	現子ふれあい	広場)
徴、魅力		自由記述	(災	害眠	まには避!	難所とし	て利用	され	にいる。)
		幼稚園·保育	 折	7	小中学	·校		7	高校		V	大学		
12.各種事業等	V	企業		V	NPO			4	各種団体		1	行政機関		
で連携・協働して	V	図書館		~	博物館	7			青少年教育的	 色設		その他		
いる団体等 (団体名記述)		戸田市立美笹中	学校、埼	見正記	立南稜高	高等学校	、青山学	院大	学、NPO法人戸I	田市ITボ	ランテ	ィアの会、戸日	田歴史が	Ť
(EMIDE)		イドの会、戸田市			田市立組	『土博物 』	館、彩湖日	自然	学習センター、(2	公財)水	Ŀ緑σ	公社、市内	事業所、	J
	戸田市商工会、戸田市役所													

戸田市立美笹公民館

OPEN 8:30 ~ 21:30 TEL 048-421-3024 H P https://www.city.toda.saitama.jp/

SNS https://www.facebook.com/todacity/?local





1.取組を進めた要因・背景、地域課題、住民ニーズなど

戸田市は東京に隣接し、人口の平均年齢が42.0歳と埼玉県内で最も「若いまち」である。美笹地域は、市の都市化した中央部から離れた西部にあり、荒川河川敷に広がる彩湖や道満の豊かな自然と歴史の面影が残る地域である。

美笹公民館は福祉センター内にあり、地域住民の活動や学びの場になっている。しかしながら、老朽化が進み、また、美笹公民館の認知度が低く、利用者も高齢者や特定の団体に固定化している。特に若年層の利用が少ない状況である。さらに、地域の学校や町会などとの連携や地域人材の活用場面が少ない点が課題である。

人生100年時代を迎え、自分らし〈豊かに生きるための生涯学習の需要が高まるとともに、いつでもどこでもだれでも学べるオンライン学習や高齢者のデジタルリテラシーの向上、学びから活動へとつながるきっかけが求められている。

2. 取組内容(力を入れている活動、特徴的な活動、地域課題解決の活動、運営の工夫など)

オンライン(オンデマンド)講座の開設

市内の公民館で初めて、「戸田の歴史講座」及び「断捨離講座」を会場受講と共に当日の講義動画を市公式YouTubeで配信した(ハイブリッド型講座)。オンデマンド受講は、会場受講者の約2倍の人数の申込みがあった。受講者は自分のスマホやパソコン、タブレット等でいつでも、どこでも、何度でも動画で繰り返し学習することができ、公民館への来館が難しい方でも、それぞれのライフスタイルに合わせて学ぶことができる機会を提供した。デジタルデバイドの解消

市民のICT活用を支援するため、NPO法人戸田市ITボランティアの会に委託し、毎月第 1 土曜日にスマホやパソコン質問コーナーを開催している。また、講座案内のチラシ裏面を 活用し、オンライン講座の受講方法を見える化して周知した。

学校・地域のつながりづくり

講座の企画にあたり、「戸田市生涯学習人材バンク」に登録している講師や高等学校の 部活動に講師を依頼し、市民や生徒が学んだ成果を地域に還元する機会を提供した。 情報発信の拡充(公民館だより・ホームページ・SNS)

公民館だよりをリニューアルして職員が取材した地域情報(美笹地域の学校や町会活動、地域行事等)を掲載するとともにホームページやSNSの情報発信を充実させ、地域への理解を深める機会を提供した。





3.取組による成果や効果

ハイブリッド型講座の実施により、これまでなじみがなかった若い世代をはじめ幅広い世代や、近隣だけではなく市域全体の市民の利用があり、広く学びを提供した。

スマホ・パソコン相談のチラシやポスターにより広報を強化したことにより、毎月の利用者の相談が増加し、高齢者のIT関係の困りごとに対応できた。

公民館だよりの取材により学校や町会活動、地域行事等を訪問取材する中で地域とのつながりを育み、学校との信頼関係を構築し、学校連携講座や学校から美術部作品展の企画を提案いただいた。学校連携講座や展示については、生徒の地域での発表の機会になるとともに、生徒へ多くのメッセージが寄せられ、学校・地域の相互交流の成果が



美笹中学校美術部第1回展示会

4. 取組の検証・改善を行う仕組み・方法

学校関係者や社会教育・家庭教育関係者、サークル団体代表者で構成する戸田市公民館運営審議会(年2回、12名)において、公民館の実施計画や実績報告、「公民館の今後のあり方」に基づいた具体的取組の検証をしている。 市民が講師となり活躍する場を提供することにより、生涯学習の担い手づくりをしている。

各講座終了時に参加者のアンケート実施や意見交換を行い、今後の講座や事業企画を検討している。

5.公民館として大切にしていること、大切にしている考え

美笹地域での学びあいを育み、地域でのつながりをつくるため、普段からの窓口や電話対応、公民館だよりの取材等での地域の方とのコミュニケーションを大事にして、利用者のニーズや地域の状況を把握するなど、地域との顔が見える関係づくりを大切にしている。

「地域の人が主役になれる公民館」を目指し、地域人材の講師への起用や、来館者のニーズに沿った学習情報の提供を意識している。



地域の高校と連携した「夏休み子どもチアダンス講座」

6.これから公民館をどのようにしていきたいか。次の仕掛けやビジョンなど。

地域の人々や企業、学校等が講師となり、地域の中で学びあいができるように学びをつないでいくとともに、ICTの積極的な活用により、いつでも、どこでも、どなたでも学べる拠点となるよう、市民と学びや活動をコーディネートしてつなげていく公民館運営に取り組んでいきたい。



地域の人材を講師に起用した「天然酵母のパン作り講座」